

## 協会本部のトピックス(業務研究発表会 WG)

## 第22回建設コンサルタント業務研究発表会

業務研究発表会 WG では、コンサルティング・エンジニアとして活躍している技術者を一同に集め、業務における優れた成果や自主研究開発成果の発表を通じて、互いの技術の研鑽を図ることを目的として、「建設コンサルタント業務研究発表会」を毎年開催しています。

2022年度は、2022年9月13日(火)にインフラストラクチャー研究会並びに協会の共同主催による「第22回建設コンサルタント業務研究発表会」の二次審査会を開催いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協会会議室よりオンラインライブ配信にて発表を行いました。

応募総数 90 編の論文から、8 編が最優秀、優秀賞などを受賞し、同日の会場にて授賞式を行いました。なお、オンラインライブ配信であったこともあり、聴講者の延べ人数は 1,349 名でした。

## 【表彰論文・受賞者】

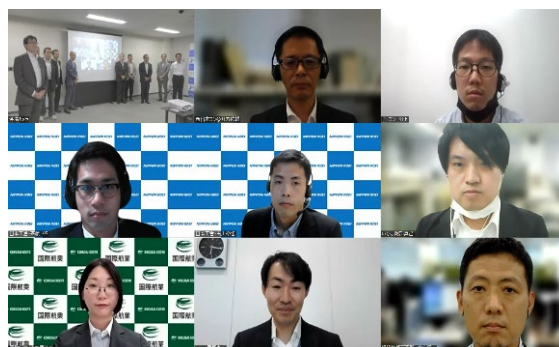
賞	分野	タイトル	会社名	氏名
最優秀賞	新技術・新領域	AI 強化学習を活用した利根川上流ダム群の低水統合管理への現場適用	(株)建設技術研究所	金山 拓広
優秀賞	河川・水防災	洪水予測計算における AI を活用したデータ同化の高度化(最上川水系)	いであ(株)	阿部 真己
	都市・マネジメント	国営公園におけるクラウドシステム導入による公園管理スマート化の取り組み	国際航業(株)	小笠原 彩葉
	交通・道路・橋梁	橋梁 1 次選定プログラムの開発によるインフラ DX の実現	パシフィックコンサルタンツ(株)	鹿野 光一
特別賞	河川・水防災	河道掘削後のモニタリング結果に基づく水理諸量の分析と樹林化抑制に関する考察	(株)ドーコン	川上 北斗
	都市・マネジメント	小水力発電所の再生を通じて地域活性化を目指す民間事業者としての取り組み	(株)新日本コンサルタント	升方 祐輔
	新技術・新領域	河川構造物点検研修におけるデジタルツインに資する VR 技術の活用	日本工営(株)	齊藤 啓
	交通・道路・橋梁	都市内高架橋施工計画への BIM/CIM 活用と今後の展望について	日本工営(株)	古川 裕也

## 【発表件数】

分野 業務段階	河川・水防災	交通・道路・橋梁	都市・マネジメント	新技術・新領域	応募総数
調査・計画	6	13	11	5	35
設計・施工	2	14	3	1	20
管理・運営	2	4	3	1	10
創造的研究・技術開発	6	2	2	15	25
論文数 合計	16	33	19	22	90



受賞者と二次審査員、協会関係者



受賞者 8 名